

# エフエムとよみ 来年2月に開局

## 予備免許を交付



金谷学沖繩総合通信事務所長から予備免許を受け取る安慶名代表取締役(右)＝19日、那覇市東町の同事務所

総務省沖繩総合通信事務所(金谷学所長)は十九日、エフエムとよみ(豊見城市、安慶名雅明代表取締役)に県内で九局目となるコミュニティ放送局の予備免許を交付した。

通信所の設備が整い次第試験電波を開始し、二〇〇八年二月十五日の開局を目指す。

那覇市東町の同事務所で行われた交付式で、金

谷所長は「地域に密着した細やかな放送が望まれている」と話し、受け取った安慶名代表取締役は「豊見城市では地域の力を感ずる。エフエムとよみも地域振興の引き金になりたいと真剣に考えている」と決意を述べた。

エフエムとよみは豊見城市のほか全域と、隣接する糸満市、南城市、八重瀬町、南風原町の一部で聴取できる。